

現場の危険を察知する 脳の上手な使い方



WIOOTH

KYミーティング・安全確認・安全会議・ヒヤリハット事例研究・
・・・ひょっとして惰性でやっていませんか？

どのような現場においても安全を目指すための工夫はありますが、ただ単に注意喚起するだけの繰り返しでは各々の受け止め方の温度差は否めません。目指すは事故ゼロの「安全な現場」そのためのキーワードは「脳の機能」です。脳の機能を知る事で簡単に「危険予知フィルター」を向上することができます。今までの会議の進め方に少し工夫を加えるだけで安全を考える全ての人に有効で自然に安全意識が高まる方法をお伝え致します。

項目

1.脳の特性を知る

①脳は焦点化する②脳は空白を嫌う③脳は快・不快

2.脳の特性を活かした「安全」を追求

①焦点化させる

日々の作業「非致命的ミス」の扱い方
「焦点化するもの」が変わると危険が変わる

②ハインリッヒの法則 非致命的ミスの捉え方
「非致命的ミス」脳へのインプット法

③快を求め不快を避ける脳
「非致命的ミス」捉え方は人それぞれ

3.それぞれの脳のフィルターを統一する

安全会議・KYミーティングでやること、できること
脳の特性を活かした言葉選びと考え方のサイクル創り

4.日々できる有効的な危険回避脳の創り方

「焦点化」&「空白」を創る癖付け
間違った指導は「隠ぺい」「改ざん」「萎縮」
「他責」「プレッシャー」「モチベーション低下」の根源
チームワークで取り組む安全意識



代表 西川 由喜

〒530-0001

大阪市北区梅田1丁目11-4-1000番 大阪駅前第4ビル

TEL 06-6136-5361 FAX 06-6131-6199

e-Mail winth@kcn.jp Mobil 090-1245-2575

URL : <http://www.winth.biz/info.html>



ウィンズHP